

事前審査資料におけるご意見等について

No.	頁	事前審査における意見	調整内容
1	-	伊豆半島わさびバレー構想はどのような政策なのか。その政策の手法があいまいである。伊豆市としての取組を具体的に示して欲しい。	伊豆半島わさびバレー構想は、県による、わさびという世界的価値のある農産物を活かした観光地域づくりを目指すものであります。具体的事業としては、観光業者に対する講習会の開催、外国人向けツアー、キャンペーンによる PR 活動などを計画しています。市も県の政策に合わせて「わさびの郷」構想の策定を計画しており、その中で観光と農業の両面の組織づくりを検討していきたいと考えています。
2	-	地域振興拠点づくり事業を継続的に行っているが、今までどのような効果があったか。	地域振興拠点づくり事業は、それぞれの地域の将来を見据え、住民が主体的にまちづくりに関われる体制づくりを推進していくために行っています。具体的には、旧湯ヶ島小学校で2回実施した「湯ヶ島を元気にするプロジェクト」や旧土肥南小学校で実施した「雨の日の遊び場づくり」、さくらこども園におけるお母さんたちの居場所づくりの支援を進めており、地域の担い手の自発的な活動につながり始めています。まちづくりやひとづくりは一朝一夕で形になるものではありませんので、今後も少しずつではありますが進めて参りたいと考えています。
3	-	伊豆市のふるさと納税は同じ内容で返礼金額によって、何パターンか作られている。それは納税者に対して有効なのか。数より質が大事なのではないか。	伊豆市ではふるさと納税を推進する目的として地域経済の活性化、シティプロモーション等を挙げています。返礼品提供事業者の積極的な参加を促す観点や寄付者の多様なニーズに対応するためにも多種多様な返礼品を用意することは有効であると考えております。今後も内容の充実を図り、伊豆市を全国に PR できるよう努めて参ります。

※以上3点の頂いたご意見、ご質問は具体的な実施事業へのご意見として承ります。